国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和８年１１月１６日
北陸地方整備局
北陸信越運輸局

冬到来！！乗員保護活動訓練を行います

（雪害による大規模な車両滞留発生を想定）

国土交通省北陸地方整備局及び北陸信越運輸局では、国、県、高速道路会社が管理する道路において積雪に伴う大規模な車両滞留が発生し、滞留車両の開放に長時間を要すると見込まれる場合を想定した雪害時の乗員保護活動訓練を実施します。

本訓練では、車両滞留が発生した後の初動対応手順、情報収集・伝達・共有の体制及び関係機関との連携についての確認と乗員保護活動時の円滑な対応を確認することを目的に実施します。



滞留車両への支援物資配布（実働）
令和４年12月19日　国道8号（新潟県柏崎市）



現地調整所で関係機関と乗員保護活動の調整（実働）
令和４年12月20日　（長岡国道事務所）

- 日　時：　令和８年１１月２０日（金）　１３：３０～１６：００（予定）
- 会　場：　・北陸地方整備局　災害対策室（４階）
  ・美咲合同庁舎１号館　駐車場
  （新潟市中央区美咲町１－１－１　美咲合同庁舎１号館）
- 訓練内容：別紙１のとおりです。
- 取材について：訓練中の撮影・取材は可能です。
  また、訓練終了後に取材時間を設けております。
  取材を希望する場合は、別紙２を提出してください。
- その他：当日防災体制をとる必要が生じた場合には、本訓練は延期または中止します。

【同時発表記者クラブ】	【取り扱い】　本発表を以て解禁
新潟県政記者クラブ 新県政記者クラブ その他専門紙	【問い合わせ先】 ■国土交通省　北陸地方整備局 防災室長　南　　健二（内線2151） 災害対策マネジメント室長　以倉　直隆（内線2181） 電話０２５－２８０－８８３６　ＦＡＸ０２５－３７０－６６９１ ■国土交通省　北陸信越運輸局　総務部 安全防災・危機管理調整官　大田　尊博 安全防災・危機管理課長　廣井　和幸 電話０２５－２８５－９０００

別紙１

１．訓練想定

今回の乗員保護活動訓練は、１２月１４日６時、日本海に発生した低気圧や日本海寒帯気団収束帯（JPCZ）等の影響で降雪が強まったことにより一般国道４９号において複数の車両事故が発生。併せて津川インター入口交差点先頭にスタック車両による滞留が発生し、１０００台規模の車両滞留となり、開放には２４時間以上要する予定と想定して実施します。

２．訓練内容

(1)　乗員保護活動本部、現地調整所等の開設
(2)　現地調整所での行動計画検討（関係機関との合議）
(3)　WEB 会議システム、ウェアラブルカメラなどを活用した現地映像の配信
(4)　関係機関と連携した支援物資（食料・燃料）の調達及び配布
(5)　乗員の安否確認及び一時避難希望者の救助（避難希望者の移送）

３．訓練スケジュール

１３時３０分～１３時３７分 訓練概要の説明
１３時３７分～１３時４０分 災害対策本部会議、予防的通行規制開始
１３時４０分～１４時００分 乗員保護活動本部設置、TEC-FORCE 派遣、協定業者要請　等
１４時１０分～１４時２５分 現地調整所での行動計画の検討
１４時３０分～１５時１５分 乗員情報の確認及び支援物資の配布
１５時２０分～１５時５０分 避難者の移送
１５時５０分～１６時００分 滞留車両の開放（乗員保護活動終了）
（訓練終了後に北陸地方整備局　1F 記者会見室にて取材を実施）

４．訓練参加団体

〇北陸地方整備局（本局、新潟国道事務所）
〇北陸信越運輸局
〇新潟地方気象台
〇自衛隊第 30 普通科連隊
〇新潟県
〇阿賀町
〇東日本高速道路株式会社
〇(社)新潟県建設業協会
〇(一社)オフロードビークル協会

別紙２

取 材 申 込 書（ 乗員保護活動訓練 ）

取材を希望する場合は、この様式により下記連絡先までＦＡＸでお申し込み下さい。

申込みは、１１月１８日（水）１２：００（正午）までにお願いします。

申込み先：北陸地方整備局 防災室あて

ＦＡＸ番号：０２５－３７０－６６９１

■取材先（会場）

入館証が必要となりますので以下の取材を予定している場合には
チェックを入れて下さい（複数会場のチェックも可能です）
□北陸地方整備局４Ｆ災害対策室（乗員保護活動本部）　（１号館）
□北陸地方整備局１Ｆ記者会見室（ぶら下がり取材会場）（１号館）

■会社名及び部署名

■取材者氏名（全員の氏名を記載願います）

①　（代表者）

②

■連絡先（代表者の電話番号：当日連絡が取れる携帯電話番号の記載をお願いします）